

南関東防衛



南関東防衛局広報誌

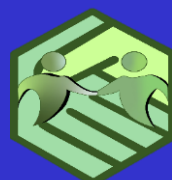
令和8年
48号



みなとみらい

CONTENTS

- 1 令和7年度南関東防衛施設地方審議会を開催
- 2 日米交流事業 in 米海軍厚木基地
- 3～4 防衛施設周辺の環境整備事業
- 5 令和7年度南関東防衛局長感謝状贈呈
日米合同原子力防災訓練
- 6 自衛隊施設整備
東富士演習場の野焼き
- 7 職員採用案内



令和7年度南関東防衛施設地方審議会の開催

令和8年3月3日(火)、南関東防衛局において、令和7年度南関東防衛施設地方審議会が開催され、佐々木会長ほか4名の委員と当局から鋤先局長ほか関係職員が出席しました。

今回は、会長及び委員の方々に防衛行政への理解を一層深めていただくため、現在、根岸住宅地区の返還に向け実施している原状回復作業の進捗等について当局から説明を行いました。

その後、陸上自衛隊久里浜駐屯地（神奈川県横須賀市）に所在する、システム通信・サイバー学校に赴きました。サイバー空間は指揮中枢から末端部隊に至る指揮統制のための基盤であり、同校は自衛隊におけるサイバー教育の中枢をなす機関であることから、委員の方々も大きな関心を持たれ、概況説明時には活発な意見交換や質疑応答がなされました。また、同駐屯地内の歴史館や地下壕も見学しました。

当局としては、今回の部隊研修は、同審議会がその役割を十分発揮していただく重要な機会になったと考えております。



審議会の様子



システム通信・サイバー学校長表敬



地下壕の見学



集合写真

(システム通信・サイバー学校庁舎内にて)

「南関東防衛施設地方審議会」

自衛隊又は米軍が使用する不動産等に係る権利の対価の額等について、南関東防衛局長の諮問に応じて調査審議し、必要と認める事項を当局長に建議することを目的として当局に置かれているものです。

日米交流事業 in 米海軍厚木基地

令和8年2月28日（土）、南関東防衛局は、米海軍厚木航空施設司令部、大和市及び綾瀬市共催で、同基地内体育館で両市及び基地の子供達と共に言葉や文化の違いを乗り越え「日米交流事業」を開催しました。日米交流事業は、基地周辺地域住民と在日米軍関係者の相互理解と信頼関係を構築することを目的として開催している取組の一つです。

参加する子供達の募集は、大和市、綾瀬市及び厚木基地担当者の協力を得て作業を行いました。市の担当者からは、多くの応募があって市民の関心の高さを改めて再認識したとのご意見も伺っています。

今回の交流事業は、日米で45名の子供たちが参加、約3時間にわたり、追いかけて玉入れやゾンビ鬼、二人三脚のレクリエーション等を行いました。けがもなく子供達の歓声と笑顔に包まれた大変有意義な交流となりました。



追いかけて玉入れ



ゾンビ鬼



二人三脚



太鼓キッズ



集合写真

防衛施設周辺の環境整備事業

★ 忍野村新設道路「村道鐘山線」^{かねやま} 開通式

令和7年11月21日（金）、防衛省補助事業により整備した、忍野村内の村道「鐘山線」の開通式が開催され、村道として供用されました。



関係者によるテープカット

（写真左から）遠藤聖ヨハネ会業務執行理事、渡辺富士吉田市議会議員、大森富士東部建設事務所吉田支所長、鋤先局長、大森村長、大森村議会議員、堀内富士吉田市長、佐野富士吉田警察署長、長田忍草区長

式典には、忍野村の大森村長を始めとする関係者のほか、当局からは鋤先南関東防衛局長が出席し、関係者ら約40人がテープカットや道路の通行初めを行い、鐘山線の完成を祝いました。

本道路は、自衛隊等車両通行による交通渋滞緩和及び演習場施設による災害時の消防救難道路の整備を目的として、平成26年7月に着手し、令和7年11月に開通したものです。

当局といたしましては、防衛施設を安定的に運用するためには、地元住民の方々のご理解とご協力が不可欠であるため、今後とも皆様方の生活の安定と福祉の向上に寄与するための各種施策の実施に取り組んでまいります。

開通式によせて



開通いたしました村道鐘山線は、平成26年度より防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第8条の補助金を活用させて頂き、11年間にわたり整備を進めてまいりました。南関東防衛局の皆さまのご指導とご支援を賜り道路整備が完了しましたことを、心より感謝申し上げます。

忍野村長 大森彦一

○ 民生安定助成事業 ○

防衛施設（飛行場、演習場）があることによって、周辺住民の方々の暮らしに影響を及ぼすことがあります。その場合には、市町村などが行う公園、道路、体育館、公民館、ごみ処理施設等の生活環境施設や農業用施設、漁業用施設などの事業経営の安定に寄与する施設の整備に対して助成を行っています。



工事前

工事後



令和7年度南関東防衛局長感謝状贈呈

令和7年12月11日（木）、鋤先南関東防衛局長は座間市役所を訪れ、佐藤市長に感謝状を贈呈しました。

佐藤市長は長年にわたって地方自治にご尽力される傍ら、常に防衛行政に深い理解を示し、米陸軍キャンプ座間及び陸上自衛隊座間駐屯地の安定的使用に多大な貢献をされてきました。

とりわけ、佐藤市長は日頃から米軍、自衛隊及び当局と緊密な連携を図り、近年では、地域活動の理解促進の一環として、伝統的な座間市の一大行事である「大凧まつり」に米軍、自衛隊及び当局の関係者を招待していただくなど、積極的な友好関係の構築に努められました。

当局では今後も防衛施設周辺との調和に向けて、防衛行政に対する理解を深めていただくために適切に対応してまいります。



贈呈時の記念写真

日米合同原子力防災訓練

令和7年12月18日（木）、横須賀市役所及び米海軍横須賀基地において日米合同原子力防災訓練が実施されました。

今回の訓練では、米海軍施設内に停泊中の原子力空母「ジョージ・ワシントン」内で、ごく微量の放射線を含む水が流出し、乗組員に拡散し、軽度の心臓発作を発症したという想定の下、日米合同によるモニタリング調査や基地内従業員への連絡・通報などの訓練に対して、日米の関係機関から約230人が参加しました。

当局では、横須賀市から災害警戒本部が設置されたとの連絡を受けて、連絡員として横須賀市に職員を派遣し、基地内従業員の状況報告などの情報伝達の対応を行いました。



横須賀市災害警戒本部での訓練状況



ジョージ・ワシントンでの訓練状況

自衛隊施設整備

防衛大学校第5学生舎完成

令和7年9月、防衛大学校（神奈川県横須賀市）において新たな学生舎が竣工を迎えました。

これまで学生舎は第1～第4の4棟あり、約1,800名の学生を収容していましたが、女子学生や留学生の増加により、既存の学生舎では対応できなくなってきたことから、新たに鉄筋コンクリート造4階建、延べ床面積約13,000㎡の第5学生舎を整備いたしました。



第5学生舎（南西方面からの外観）



学生舎（内部の様子）

東富士演習場の野焼き

令和8年2月1日（日）、陸上自衛隊東富士演習場（静岡県御殿場市・裾野市・小山町）において、東富士入会組合ほか3入会組合による、演習場内入会地の「野焼き」が行われました。

「野焼き」は、野草・薬草・山野菜等の林野雑産物の保護育成、野火の発生防止・演習場周辺の森林への類焼防止、害虫の駆除等を目的とし、演習場内入会地2,745ヘクタールのススキ、萱などの枯草を焼き払う、入会慣習に基づく伝統行事であり、富士の裾野に早春を告げる風物詩となっています。

当日は、天候にも恵まれ、入会組合員等約1,000名が4つの作業区に分かれて、午前10時00分、一斉に点火作業を開始し、自衛隊や地元消防の協力の下、無事に実施されました。当局としては、鋤先局長をはじめとする職員が各作業区を巡って、視察を行いました。



勝又東富士入会組合長の話を聞く鋤先局長（左）

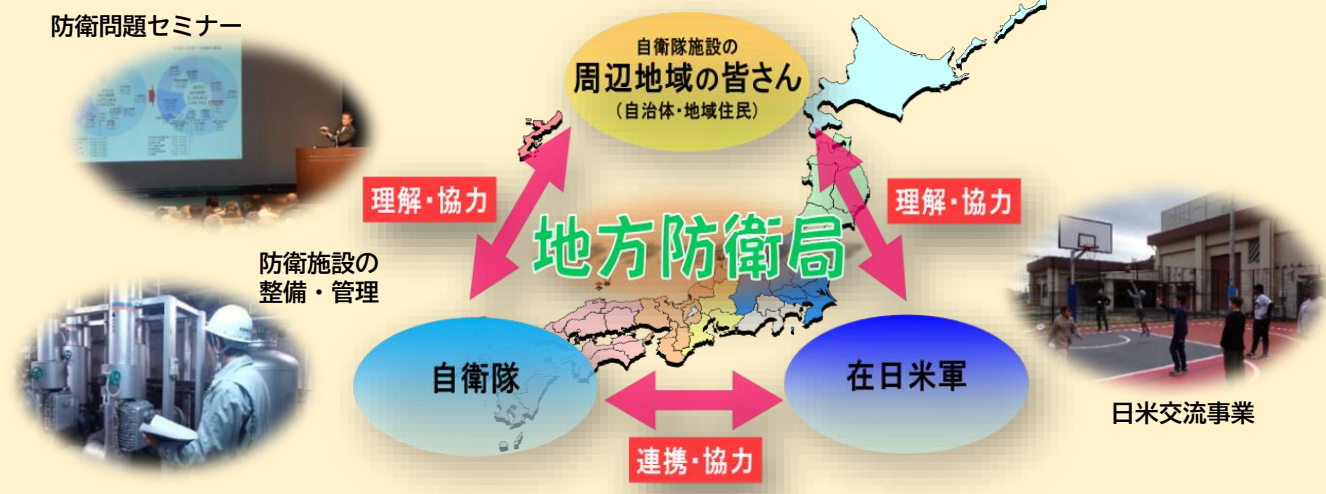


立ち昇る火と煙

地方防衛局 職員採用案内

【 2027年4月新規採用 】

地域社会との調和を図る防衛行政の拠点
～ 地域に根ざした防衛行政を一緒に担ってみませんか ～

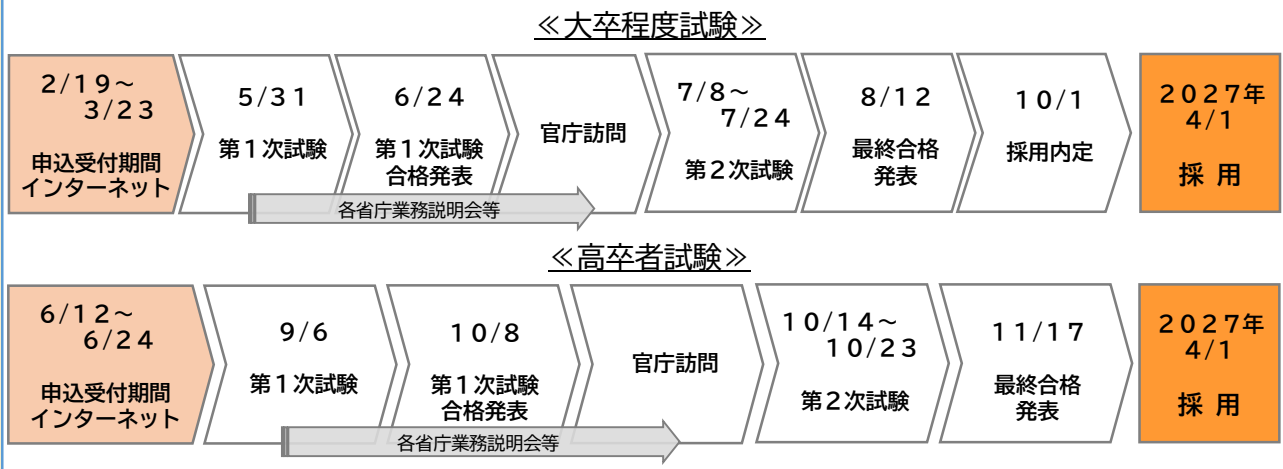


《 大卒程度試験 》

《 高卒者試験 》



採用スケジュール 2026年度国家公務員採用一般職試験



防衛省HPの採用情報で業務説明会の開催案内を順次掲載しますので、ご確認の上、ぜひご参加ください！

お問い合わせ先 防衛省 南関東防衛局 総務部総務課人事係
TEL：045-211-7133

採用情報

防衛省HP

人事院HP